

図4 リン吸着薬に関するアンケート調査票

アンケートご協力をお願い

透析患者さんの各種薬剤の内服状況をより良くするため、ご意見を頂きたいと思っております。そこで、大変申し訳ありませんが、以下のアンケートにご協力お願い致します。尚、記入された内容は、個人情報保護法に基づいて対応致しますので、ご安心ください。お手数ですが、記入されましたら、アンケート回収箱に入れてください。

以下の項目に記入をお願いします。 年齢 (歳) 性別 ()

I. ご自身でリン吸着薬を**選択する前**の状況
下記よりお答えください。
() おおかた守れている。
() 時々忘れる。
() しばしば忘れる。

II. ご自身でリン吸着薬を**選択するようになってから**の状況
下記よりお答えください。
() おおかた守れている。
() 時々忘れる。
() しばしば忘れる。

計110名のうち、医師主導型におけるリン吸着薬を内服している75名に患者アンケート調査を実施。適正回答(63名)を調査対象。平均年齢 69.3歳(男性 33名 女性30名)

ご協力ありがとうございました。

平成 28 年 9 月 1 日
医療法人虹緑会岸田クリニック 岸田 堅

6. 今後の課題・展望

3階建ての新病院が竣工
理想は「また来たい」と思われるクリニック

岸田理事長は、今後の具体的な課題として、患者の高齢化に伴う介護などの多種多様な医療サービスや、今回の新型コロナウイルス感染症のような感染症の流行を挙げ、施設づくりや送迎サービスのあり方を改めて検討している。

「介護職との連携による移動介助や、行政との連携による各種ツールの紹介、来院後の着替えや移動・移乗介助に関する工夫なども考えています。また、新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに、一般外来と外来透析室を完全に分けることの必要性を痛感しました。そんな中、タイミングよく現在の場所から50mくらい離れたなじみの場所に良い土地を手に入れることができたので、そこに新築移転することを決め、いま、工事を進めています」とさらなる発展に向けた取り組みを語る。新クリニックの竣工は2021年6月、8月移転開業の予定。内装のテーマカラーは虹色だ。

「就任以来、私が目指してきた理想のクリニック像は、『また来たい。また来て、医師やスタッフに励ましてもらいたいと思ってもらえるような、楽しく明るいクリニック』です。今後も良質の治療と教育を笑いとともに提供し、患者さんに元気になっていただけるように頑張っていきます」と、岸田理事長は笑顔で語る。

協和キリン株式会社

2021年5月公開
KKC-2021-00539-1